

# 家族ぐるみで 笑顔あふれる農業を

認定農家として水稻の栽培は今年度が初めて。家族みんなで頑張って、おいしいお米や小麦、大豆づくりに励みます。



愛荘町目加田  
おがわよしき  
**小川 義喜さん(36)**

主要作物の作付面積

作物名	作付面積
水稻	13ha
小麦	7ha
大豆	7ha

令和元年(2019年)度

「環境こだわり農業」を  
地元・目加田で実践

昨年の11月に、認定農家として独立しました。農薬・化学肥料の施用量を減らすなどして自然環境に配慮した「環境こだわり農業」を目加田で実践しています。

農業に携わって10年ほどになりますが、まだ分からぬことだらけです。諸先輩方に教えてもらいましたが、一心不乱の中、右往左往の状態です(笑)

「食」の大切さを伝えたい  
お米には炭水化物を中心に、たんぱく質やビタミン、ミネラル類など様々な栄養素が含まれています。近年はお米を食べる頻度が減り、脂質が増え、バランスが崩れ、太りすぎや糖尿病などの疾患を抱える人が増えてきました。今後、マルシェに参加してそのような「食」の大切さを伝えていけたらと考えています。また、「食」に関することなど色々なことを喋つて元気になれる、憩いの「場」づくりを地域の皆さんと一緒に進めていければいいなあと計画しています。



**地域**の皆さんのが野菜や加工品を持ち寄つて、「食」に関することなど色々なことを喋つて元気になれる、憩いの「場」をつくれたら素敵ですね。



一面に広がる生育中の大豆。初めての密植栽培に挑戦中です。

農業の魅力は  
変化を楽しめること

太陽と共に生活し、体内のリズムを整えながら四季折々を楽しめるところが農業の魅力だと思います。

また農業は自然が相手の仕事ですので、楽しいことばかりではありません。ですが、その時々の作物の様子を観察しながら試行錯誤を繰り返し、変化を楽しめるところが、大きな魅力です。

Search!  
**今月の表紙**

今月の表紙は、たわわに実る稻穂と赤トンボです。滋賀県の農業は稻作を中心に発展してきました。その優れた品質と生産量の多さから滋賀県は「近畿の米蔵」とも呼ばれています。近江米の旨さは、澄んだ水、肥沃な土壤といった恵まれた自然環境の中で育まれます。それゆえ滋賀県では、日本一の琵琶湖を大切にしながら、周辺環境にも優しい「安全・安心・おいしい」米づくりに取り組んでいるのです。



**Contents**

- 4 特集 **ひこね梨さんぽ2019**
- 6 今日からはじめる 家庭菜園
- 8 ピックアップ! 地域のEすとニュース
- 10 あつまれ 地域のEひと
- 12 スタッフルーム
- 14 おいしくうれしく 魔法のレシピ